

# **JEAG Recommendation**

**2006年5月16日**

**Japan Email Anti-Abuse Group**  
**info@jeag.jp**



- 2005年3月15日設立
- 国内の主要ISPと携帯通信事業者各社、ベンダーが連携して迷惑メール対策を検討
  - 主に技術的な見地に立って対策を検討
- 現在、国内企業約30社が参画
- 総務省、経済産業省、日本データ通信協会がオブザーバとして参画

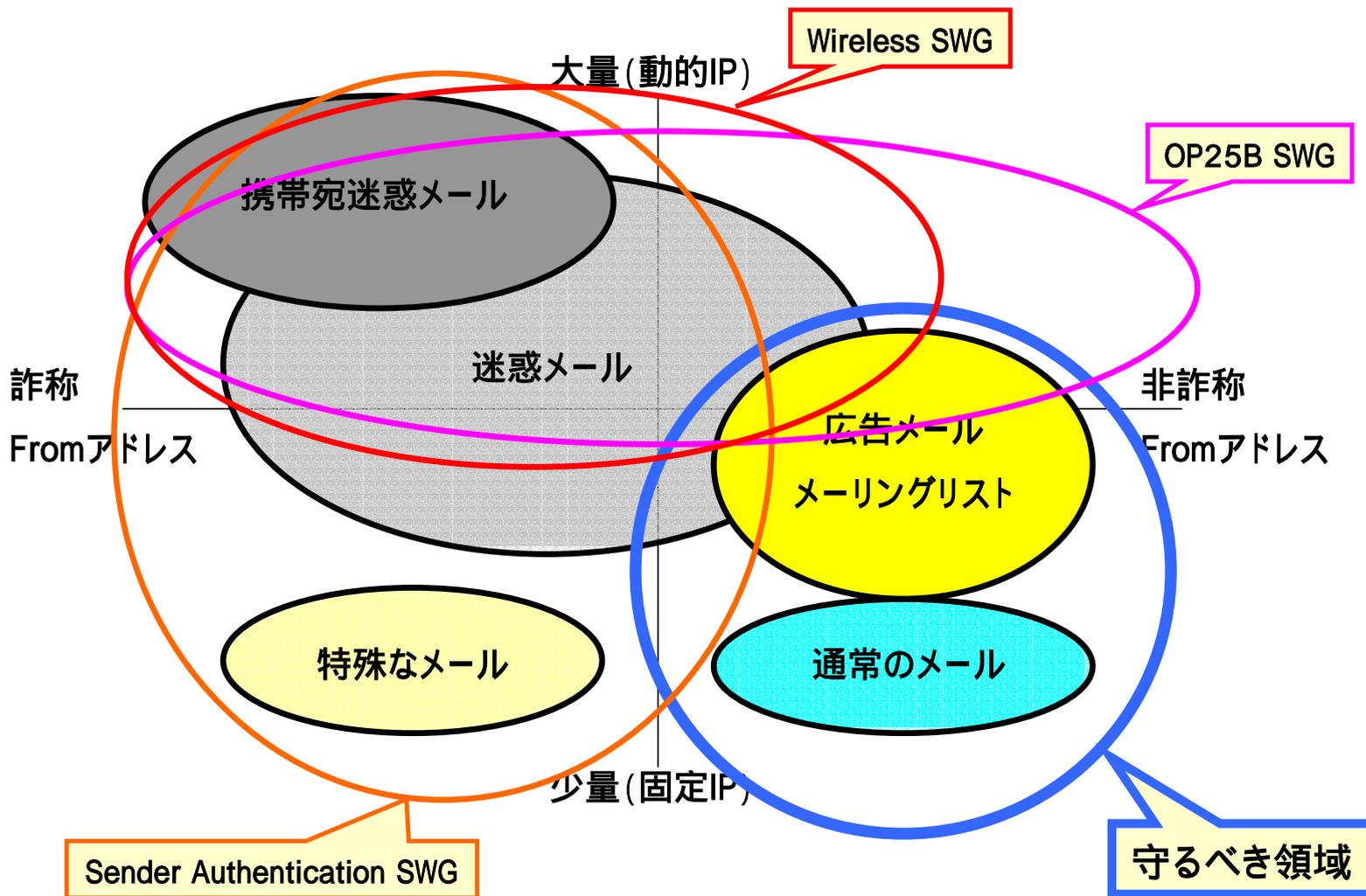
日本から迷惑メールを排除し、快適なインターネットメール環境を復活させる為に、

- 携帯 サブワーキンググループ  
(Wireless SWG)
- Outbound Port 25 Blocking サブワーキンググループ  
(OP25B SWG)
- 送信ドメイン認証 サブワーキンググループ  
(Sender Authentication SWG)
- 啓蒙Education サブワーキンググループ  
(Education SWG)

4つのサブワーキンググループを作って検討を実施。

- 迷惑メール対策は、業界のみならず、日本全体で取り組む課題であり、その対策技術を共有する必要があるため。
  - 迷惑メール対策の中には、送受で連携して対策が必要があり、ばらばらで対策をしていては効果がない。
- 各種迷惑メール対策の導入方法や運用方法などをまとめる事で、ISPやホスティング事業者のみならず、広く企業や教育機関などにおいて、迷惑メール対策の導入を期待するため。
  - 迷惑メールの送信対象は、ISPのみならず企業等にも拡散しており、すべてのメールシステムで対策をして行く必要がある。

# 我々の守るべき領域



# 提言書の適用領域

